

# TOKYO働き方改革宣言

全従業員にとって生活の基盤となる職場において、心身ともに健康で、生き生きと働ける環境づくりと働き方改革に全社で取り組みます。

令和3年1月21日  
旭商事株式会社

## 目標

### 働き方の改善

時間外労働一人あたり月平均15時間以下を目指します。

繁忙期においても一か月あたりの時間外労働20時間以下を目指します。

### 休み方の改善

年次有給休暇取得率70%以上を目指します。

所属部門の差を少なくし、積極的に休暇を取得できるような職場の風土をつくり、全従業員について年間の有給休暇取得日数12日以上を目指します。

## 取組内容

### 働き方の改善

- ・管理職は定期的な面談で担当業務や業務スケジュールを確認し必要に応じて業務分担の見直しを行います。
- ・改正後の労働基準法関連法令を社員に周知。働き方の改善について理解を深めます。
- ・効率的な働き方推進の為、テレワークを活用。指定範囲の居住者に対する住居手当を導入、運用します。

### 休み方の改善

- ・有給休暇の計画と予実管理を行い、管理職は取得状況を確認します。
- ・取得率が低い店舗部門はシフトを組む段階で有給休暇を設定して取得を促進します。
- ・運用している社内報で本取組と有給休暇の活用方法などを掲載して定着を図ります。